

平成28年度の事業報告書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

特定非営利活動法人 はちろうプロジェクト

I. 平成28年度 事業報告

1. 環八郎湖環境学習推進事業

八郎湖の自然再生を促進するため、将来、活動の担い手となる小学生に対して、八郎湖への意識向上を図った。また、今年度は谷口副代表の大学研究室の学生・竹林優磨氏が卒業研究を兼ねて環境学習に協力。これまでの環境学習の効果検証も含めて、卒業論文にまとめられた。

表1 環境学習実施状況

No.	月日	曜日	時間	場所	学年	人数	内容
1	5月24日	火	9:30~12:00	東湖小学校	4	18	(1)現湖岸と旧湖岸の野外観察
2	5月26日	木	10:35~12:10	大豊小学校	3	50	(2)ビオトープはミニ八郎湖
3	5月31日	火	8:30~12:00	天王小学校	4	70	(1)現湖岸と旧湖岸の野外観察
4	6月2日	木	9:00~11:50	出戸小学校	4	35	(1)現湖岸と旧湖岸の野外観察
5	6月8日	水	9:30~11:20	琴丘小学校	5	31	(8)アオコとミジンコの関係
6	6月8日	水	14:10~15:45	井川小学校	4	37	(8)アオコとミジンコの関係
7	6月9日	木	10:45~12:20	八郎潟小学校	5	43	(8)アオコとミジンコの関係
8	6月9日	木	14:00~15:35	東湖小学校	4	18	(8)アオコとミジンコの関係
9	6月10日	金	10:40~12:10	美里小学校	4	19	(8)アオコとミジンコの関係
10	6月10日	金	14:00~15:35	浜口小学校	5	20	(8)アオコとミジンコの関係
11	6月14日	火	8:30~12:00	天王小学校	4	70	(1)現湖岸と旧湖岸の野外観察 ※2回目:1回目の予備日兼ねる
12	6月23日	木	14:30~16:00	秋田大学 (教育文化学部)	3	5	(5)環八郎湖・水の旅
13	6月27日	月	9:45~12:10	井川小学校	4	37	(9)川の生きもの観察
14	6月28日	火	10:35~12:10	浜口小学校	5	20	(特)ビオトープ管理と生きもの観察
15	6月29日	水	8:50~11:40	井川小学校	4	37	(1)現湖岸と旧湖岸の野外観察
16	6月30日	木	13:30~15:30	大潟小学校	5	19	(特)田んぼの草取り補助 (プランクトン観察)
17	7月8日	金	10:00~11:20	大潟小学校	5	19	(特)田んぼのプランクトンと八郎湖 ※県立大・岡野先生に依頼予定
18	7月13日	水	9:30~11:45	東湖小学校	4	18	(1)現湖岸と旧湖岸の野外観察 ※2回目
19	7月25日	月	12:30~16:00 頃	お告げのフラン シスコ姉妹会	一般	19	(1)現湖岸と旧湖岸の野外観察
◎	8月8日	月	9:00~16:00	日本国花苑 ・秋田県立大学	4~ 中1	27	八郎湖子ども交流会

20	8月30日 ※29~31	火	8:30~12:00	秋田大学 (教育文化学部)	3	3	(1)現湖岸と旧湖岸の野外観察 ※特定地域研究ゼミ 補助
21	9月5日	月	8:30~12:00	天王小学校	4	70	(3)八郎湖の恵みにつなげよう! ~水草の植え付け~
22	9月6日	火	10:35~12:10	浜口小学校	5	20	(5)環八郎湖・水の旅
23	9月14日	水	9:30~11:50	井川小学校	4	37	(3)八郎湖の恵みにつなげよう! ~水草の植え付け~
24	9月27日	火	9:00~10:00	出戸小学校	4	15 (一部)	(5)環八郎湖・水の旅
25	9月30日	水	10:40~12:00	東湖小学校	4	18	(3)八郎湖の恵みにつなげよう! ~水草の植え付け~
26	10月4日	火	9:30~11:50	浜口小学校	5	20	(3)八郎湖の恵みにつなげよう! ~水草の植え付け~
27	10月16日	日	11:00~12:00	真坂保全会	一 般	50	(特)八郎湖の環境学習について ※草木谷を守る会の活動と共に紹介
28	11月24日	木	9:40~11:20	井川小学校	3	23	(5)環八郎湖・水の旅
29	2月21日	火	14:00~15:35	東湖小学校	3	18	(5)環八郎湖・水の旅
30	2月28日	火	8:35~10:10	天王小学校	3	68	(5)環八郎湖・水の旅
H28 年度合計		出前授業 30 回(中止 1 回除く)、子ども交流会 1 回、延べ人数 954 人					

2. 八郎湖と住民をつなぐ流域ネットワークの構築事業

(1) 環八郎湖水の郷創出プロジェクト実行委員会

環八郎湖水の郷創出実行委員会事務局を担当した。

また、八郎湖環境バスツアー、環八郎湖・クラウドファンディング企画会議を実施した。

表2 実行委員会開催状況

開催日	出席者数	協議内容	備考
H28. 5. 20	17人	役員、事業計画、予算計画について	
H28. 10. 6	18人	上半期事業報告、下半期事業内容、来年度事業について	
H29. 3. 22	15人	事業報告、決算、H29年事業計画について	

【「八郎湖環境バスツアー 大潟村編」実施状況】

実施日：H28年7月9日（土）

参加者：23名

内容：

午前中は、この日大潟村で行っていたイベント「第5回 田んぼ10年プロジェクト地域交流会 in 大潟村」に参加。

まずは「コガムシの会」代表・今野さんの田んぼで、田んぼの生きもの観察を実施。



昼は、大潟村公民館で「コナギを愛でて食べる会」に参加。

コナギやザリガニ料理は「大潟の自然を愛する会」や「潟工房」の皆さんによる提供。

午後は干拓博物館へ移動し、「環境サークルたんぽぽ」の皆さんによる虫よけスプレー作り体験。

次に、干拓地・大潟村の心臓部とも言える要所として、南部排水機場と防潮水門を見学。

【「環八郎湖・クラウドファンディング企画会議」実施状況】

実施日：H29年1月29日（日）

参加者：14人

※実行委以外の参加者・3名（佐藤徳太郎商店など）

内容：

最近注目の資金調達法・クラウドファンディングについて、

“FAN AKITA”の担当者・田口清洋氏から教えていただき、その活用も含めて来年度の事業を考える企画会議を実施。後半の

ワークショップでは、ファシリテーターを稻村理紗氏に依頼。2グループに分かれて議論して企画案を出し合い、最後に田口氏に評価してもらった。



（2）構成団体のイベントに参加

環八郎湖市民ネットワークの構成団体が主催するイベントに参加・協力した。

表3 イベント参加状況

開催日	活動内容	活動主体	参加人数	支援内容
H28. 06. 19	ザッコ取りイベント	秋田水生生物保全協会	60	当日スタッフ補助など
H28. 9. 3・4	「あきたエコ＆リサイクルフェスティバル2016」ブース出展	コガムシの会	500	当日スタッフ補助など
H28. 09. 18	酒米稻刈り交流会	草木谷を守る会	60	当日スタッフ補助など
H28. 10. 15 ～16	松風祭ブース出展	秋田県立大学（パチカン）	300	当日スタッフ補助など

（4）その他各種イベント・会議などへの参加

関係機関が主催するイベント・会議等に参加した。

表4 イベント・会議等参加状況

開催日	イベント内容	備 考
H28. 5. 26	秋田大学・特定地域研究ゼミガイダンス	鎌田が出席
H28. 05. 28	草木谷を守る会・酒米田植え交流会	鎌田が参加
H28. 5. 28	あきた環境懇話会	鎌理事が出場
H28. 08. 14	草木谷を守る会・山田盆踊り2017	当会で運営・事務補助
H28. 10. 10	草木谷を守る会・酒米稻刈り交流会 ～秋田大学留学生～	鎌田が参加
H28. 10. 30 、11. 26	秋田大学留学生インタビュー	山田の盆踊り2017について 鎌田がインタビューに協力
H28. 11. 19	草木谷を守る会・田んぼの学校・収穫祭	鎌田が参加
H28. 12. 4	秋田大学「特定地域研究ゼミ」発表会	鎌田が出席
H29. 02. 13	遊学舎・NPO法改正に関する講座	鎌田が出席

3. 地球環境基金助成事業「未来の八郎湖の環境再生活動を担う若い世代の育成」

地球環境基金の助成金を受け、

- ・これまで八郎湖環境学習を受けた中学・高校・大学生へのアンケート調査による、効果検証。
 - ・若者向け環境学習プログラムのニーズ調査（インタビュー）
 - ・若者向け環境学習プログラム案の作成（4つ）・試行（1つ）および、そのための教材作成
 - ・八郎湖再生活動を行う団体の活動への若者の呼び込みと、それによる団体活動の発展・活性化。
- の活動を行った。

【主な事業内容】

1) 中学・高校・大学生へのアンケート・インタビュー調査

羽城中、天王中、井川中、五城目高、秋田西高へのアンケートおよびインタビュー調査を実施。
秋田県立大学生 3名と東北大学生 1名へのインタビュー調査を実施。

2) 若者向け環境学習プログラム案の作成（4つ）・試行（1つ）および、そのための教材作成

● 案1「環八郎湖・水の旅 special」

環境学習プログラム「環八郎湖・水の旅」を一般・若者向けにアレンジしたプログラム。

5/25 「環八郎湖・水の旅 special」 場所：ALVE 市民交流サロン 参加人数：10人

「環八郎湖・水の旅」を一般向けに実施。グループ毎にワークショップ形式で八郎湖周辺のツアーを考え、コンペで最優秀プランを決めた。

10/22 「環八郎湖・水の旅 special ツアー」 場所：八郎湖周辺 参加人数：6人

5/25 に決まった最優秀プランを基にしたツアーを作り、実際にやってみるツアーを実施。

八郎湖漁見学→佃煮屋（佐藤食品）見学→草木谷見学→酒蔵（小玉醸造）見学

→道の駅ごじょうめ→森山頂上で八郎湖を一望→大潟橋でアオコの話（県立大生）

→今野農園見学



↑ 5/25



↑ 10/22

● 案2「ぼくらの里山いきものゲーム」八郎湖版の制作

NPO 法人樹木・環境ネットワーク協会制作の教材「ぼくらの里山いきものゲーム」の八郎湖版を、県立大生などと協力して制作しようという取組み。今年度の完成を目指す。

12/18 「ぼくらの里山いきものゲーム

体験＆八郎湖版検討会（その1）

場所：秋田県立大学 参加人数：22人



オリジナル版制作者の NPO 法人樹木・環境ネットワーク協会・後藤洋一氏を招き、ゲームの体験と八郎湖版のアイディア出しを行った。

- 案3「八郎湖水源探検」

八郎湖の水源となる馬場目川上流部で沢登りを体験し、水質悪化の過程に关心を持つてもらう。昨年度装備を買い出し、今夏実施予定。

8/25に下見を実施→



- 案4「八郎太郎伝説」

H26年度に開発した教材「八郎太郎伝説カードセット」を増刷。八郎湖に关心を持つきっかけ作りとして、子どもだけでなく若者向けにも実施を目指す。



4. 潟上市文化財調査の実施 ※天野、船木、鎌田が個人契約で従事

潟上市の国指定重要有形民俗文化財の八郎潟漁撈用具の調査カードおよび資料を整理した。

5. 河川財団（谷口研究）助成事業への協力

秋田県立大・谷口吉光教授の研究事業「プロジェクトWETを活用した新しい河川教育プログラムの開発」に協力。プロジェクトWETを活用した体験型の環境学習プログラムおよび教材を制作。また、その実践や各種イベントを実施した。

表5 河川財団（谷口研究）助成事業への主な協力内容

開催日	協力内容	備考
通年	プロジェクトWETを活用した環境学習プログラムおよび教材の開発と、実践	4つの案を制作。今年度の環境学習プログラムのメニューに加える。
H29.2.18	プロジェクトWETエデュケーター講習会 in 秋田 の開催	参加者8名
H29.2.28	「消しゴムはんこのつくりかた教室」の実施	生きものをテーマに、県立大生向けのイベントとして実施。参加者3名。

6. ソーシャルメディアを活用した情報発信

Facebookページを作成し、はちろうプロジェクト及び環八郎湖市民ネットワーク団体のイベント情報を発信した。

7. 総会・役員会の開催

(1) 総会

表6 はちろうプロジェクト総会開催状況

開催日	場所	人数	協議内容	備考
H28. 5. 17	潟上市昭和公民館	15 人	H27 年度事業報告について H27 年度会計報告について H27 年度監査報告について H28 年度事業計画(案)について H28 年度予算(案)について	

(2) 役員会

表7 はちろうプロジェクト役員会開催状況

開催日	場所	人数	協議内容	備考
H28. 4. 22	はちプロ事務所	7 人	H27 年度事業報告、会計報告について H28 年度事業計画(案)について 総会の開催について	
H28. 9. 30	はちプロ事務所	7	H28 年度事業の進捗状況について H28 年度事業計画と運営について	
H29. 3. 9	秋田県立大学	8	H28 年度事業の進捗状況について 県立大・竹林氏の卒論発表 新役員候補について	